

「感じ」「動き」「かわる」…新たな未来にむかって！



さくらの学校だより

平戸市立田平東小学校 学校だより 令和7年12月24日 文責：校長 森川 稔



2学期の教育活動終了！

猛暑で熱中症アラートを気にしながら始まった2学期でしたが、早いもので短い秋から冬の装いとなり、本日をもって2学期が終了します。地域、保護者のみなさまに支えていただきながら、おかげさまでもちまして今学期の教育活動も無事に進めることができました。みなさまには、学習発表会、芸術の日、校外学習等の諸活動の円滑な運営にご協力いただくとともに、本校児童への励ましや称賛を賜り誠にありがとうございました。また、生活科や総合的な学習の時間等における地域の方々との交流や地域を学ぶ学習においても、さまざまな面でご協力いただき、教育活動の充実を図ることができました。重ねて感謝申し上げます。



さまざまな行事や体験活動、日々の学習や友達とのふれあいを通じて、子どもたちはそれぞれに、多くの知識や技を身につけ、心も身体もさらに成長することができました。その一端を各担任から通知表『ひがしっ子』に込めてお届けいたします。ぜひこの学期末、そして一年の締めくくりの機会に、各ご家庭におきましてもお子さんの成長を認め励ましていただき、来るべき新年、3学期のさらなる意欲へつなげていただきますようお願いいたします。

子どもたちにとっては楽しい冬休みがやってきます。また、年末年始の諸行事や風習にふれるよい機会にもなります。家族の一員としての手伝いや役割を与えていただきますとともに、家族（家庭）でしか学ぶことのできない貴重な体験の場としていただければと思います。

全児童が健康で明るい冬休みを過ごし、3学期の始業式に元気に再会できますことを願っています。どうぞみなさま、よい年をお迎え下さい。



持久走記録会

今年度から授業参観とは別日に、体育の授業の一環として実施した持久走記録会、あいにくの天候で当初予定していた17日（水）から19日（金）に延期して実施しました。当日は汗ばむくらいの陽気で、子どもたちは自分の目標に向かって一生懸命走りました。授業参観ではなく、延期となったにもかかわらず多くの保護者や地域の方にご来校いただき、あたたかいご声援は子どもたちのがんばりにつながっていたようです。また、学校だよりでもお知らせしていたように、学年によって従来の同じ距離を目標タイムを設定して走るというスタイルから、本来の体育科の指導が



目指す、「一定時間を安定したペースで走り続ける」というものに変更しての実施でもあり、お子さんが走った距離というのが目安になる内容にも、すべての子にお声かけいただきありがたかったです。授業としての取組は終わりますが、まだまだ寒い日が続きます。持久走後の縄跳び同様、家庭におかれましても寒さに負けない強いからだづくりのお声かけをしていただきますようお願いします。



サンタさんが東小にやってきました！

国際理解教育の一環として、市内在住のクック（Cook）さんご夫妻に来ていただき、東小全体がクリスマス気分となりました。クリスマスにちなんだ歌やゲームを通して外国の文化に触れ、低・中・高学年ごとにとても楽しい時間を過ごしました。

私は、先月の“芸術の日”と同じように、本物に触れる機会を大切にしたいと思っています。今回も本物ではありませんが、Cookさん扮するサンタクロースに、特に低学年の中には、あまりにもリアルなサンタさんに驚いて涙を浮かべる子もいましたが、時間とともに慣れ、笑顔で発音したりジェスチャーで示したりと元気に活動していました。このように、自分の言葉や表情で思いを表現する経験をこれからもたくさんさせていく予定です。



2年生を招待して

1年生は、10月に2年生から招かれて生活科の「おもちゃ大会」で楽しく遊ばせてもらいました。今回は、1年生が作った秋のおもちゃで2年生を招待して「秋のおもちゃランド」をしました。あらかじめ招待状を書き、自分たちで進行して「マラカス」「けん玉」「さかなつり」「迷路」の4つのブースで遊んでももらいました。ドングリやまつぼっくり



りを使った楽しいゲームばかりで、学年間の交流を深めました。最後は2年生からお礼のクリスマスのプレゼントをもらってとっても嬉しそうな1年生でした。

田平東小HPはこちらから→

